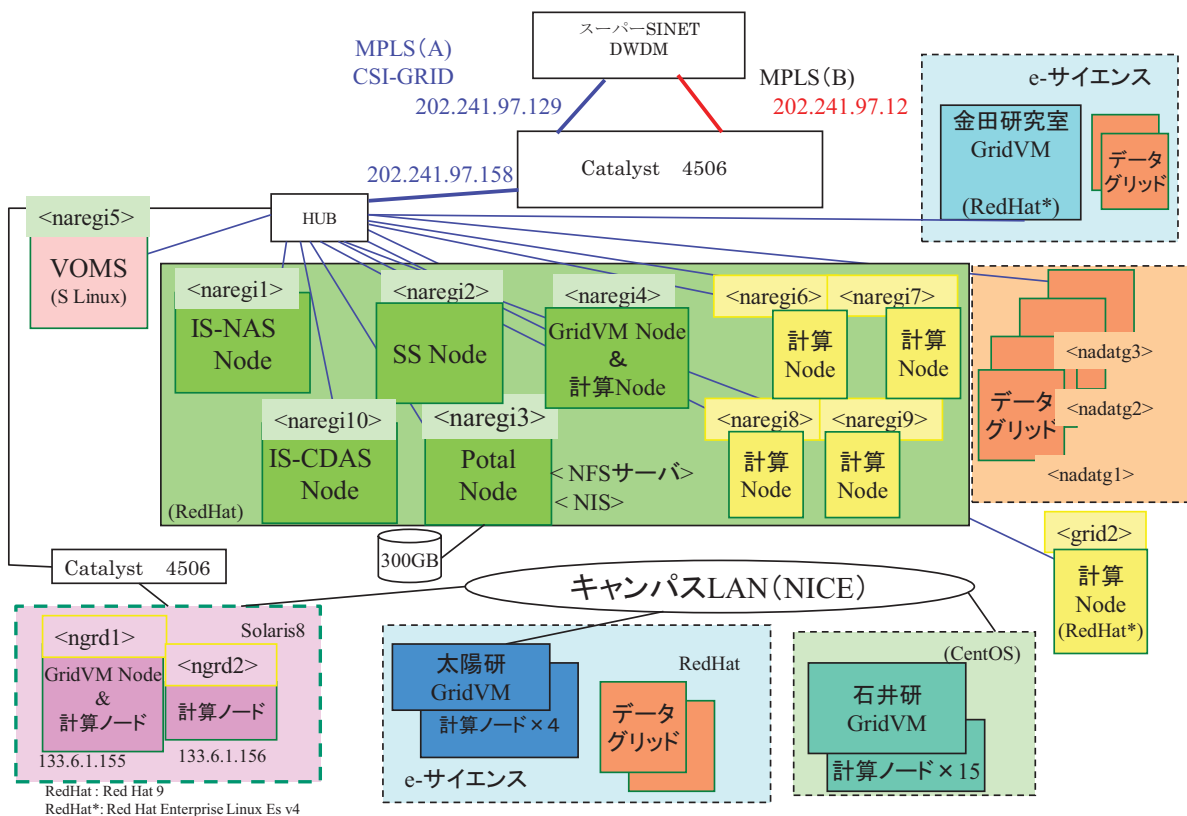


NAREGIミドルウェア β2版の構築について

名古屋大学情報連携基盤センター
津田 知子

NAREGIミドルウェアβ2版実験環境



β2版のインストール

APT-RPMパッケージングによるインストール
特にトラブルなし
環境設定を含めて、約1週間

β1のインストール時のトラブル
開発者への問合せ(19件)

マニュアル不備	26%
設定ミス	53%
その他	21%

β1のインストール時の問題

- 多数の設定ファイルを修正する必要があるので、入力ミスによりエラーを誘発
- 出力されるエラーが膨大
- 複数のノードで連携しているため、エラー原因の追究が非常に困難
- セキュリティに注意が必要
(RedHat 9.0)

β2では
APT-RPMによる
インストール
により解決

APT-RPMによるインストール後の初期トラブル(その1)

合計 : 7件

1. Information Serviceでセルドメインツリーが表示できない。
2. WFTでDownloadボタンを押すと、”There are no computers you can use belonging to this VO”が表示され、ディレクトリ表示ができない。
3. WFTでServer選択をすると、”There are no computers you can use belonging to this VO”が表示される。
4. WFTでGridMPIのジョブを実行するとExceptionとなる。
5. GVSが正常に動作しない。

APT-RPMによるインストール段階での初期トラブル(その2)

6. PSEのデプロイで下記のエラー

```
/usr/naregi/PSE/USER_APPS/nagoya-vo1/PSE_.....  
      : そのようなファイルやディレクトリはありません  
./command.sh: ./command.sh  
      : そのようなファイルやディレクトリはありません
```

7. WFTで作成したアイコンをPSEに登録するとき、下記のエラー発生

```
java.lang.reflect.Invocation Target Exception
```

インストール後の初期トラブルの解決状況

項番	内容	原因等
1	ISでセルドメインの表示不可	保守運用手引書の「grid-mapfileへの登録」の記述ミス
2	WFTのDownloadでディレクトリの表示不可	"/C=JP/O=naregi/OU=xxx/CN=naregiuser /emailAddress=xxxxx@naregi.org" ↓ "/C=JP/O=naregi/OU=xxx/CN=naregiuser /E=xxxxx@naregi.org"
3	WFTでサーバ選択不可	
4	GridMPIジョブでException	<ul style="list-style-type: none"> ◆ xinetdのデーモンが起動していたかったため。 ◆ APT-RPMとソースのインストールとで、GridMPIのバージョンが異なったため追加の計算ノードのOSが、Red Hat Enterprise Linux Es v4であったので、ソースからインストールしたため。
5	GVSが正常に動作しない	未解決

項番	内容	原因等
6	PSEでデプロイ不可	PSEのデプロイで使用するディレクトリのパーミッション指定抜けと計算ノードでのファイルの共有がなされていなかったため → マニュアル記載もれ
7	WFTでアイコンのPSE登録不可	未解決

- ・ UMSやデータグリッドの構築では、APT-RPMによるインストールができないので、インストールに苦労することが多い。
- ・ Grid-VMノードや計算ノードの追加ではAPT-RPMによるインストールができない。

β1版での利用時の問題点とβ2版での状況

β1での問題点	β2では
WFTでExceptionした場合、原因がユーザによるものなのかシステムなのか、わかりづらい	現在のところ、β2版ではジョブのErrorファイルをみることで解決できている。
Portalユーザの証明書の有効期限がdefaultで12時間	APT-RPMでインストールした場合は、defaultで3年になっている。
各種サービスの動作状況が確認できない	β2版ではAPT-RPMのコマンドで動作状況が確認できる
Red Hat 9以外のOS上でGridMPIが動作不可	Red Hat Enterprise Linux Es v4では正常に動作することを確認
Red Hat Enterprise Linux Es v4上での、PSEのcompile及びdeployができない	正常に動作することを確認

今後の予定

- ◆ Solaris8のGridVMの構築
- ◆ データグリッドの構築
- ◆ VOによるサービスの検証